

# 光とあそびぼう!

## —江戸写し絵の世界—

「江戸写し絵」社中による「写し絵」でつむぐものがたり



2018年  
12月1日(土)  
13:00

よばなし  
『だるま夜話』  
『三枚のお札』

2018年  
12月2日(日)  
11:00

よばなし  
『だるま夜話』  
たのきやう  
『田能久とうわばみ』

開場は開演の15分前

各回とも、上演後、投影を楽しむ  
バックステージツアーがあります

写し絵アトリエ OPEN!  
2日(日) 13:30-16:30(15組限定)

詳しくは  
裏面へ

### 【料金】(全席自由・税込)

#### ●公演のみ<1日(土)・2日(日)の各日>

一般 1,500円 中学生以下1,000円 親子券(一般1名、中学生以下1名)2,000円  
※アルテリオシネマ会員割1,200円(窓口のみ・詳細はお問い合わせください) ※3歳以下ひざ上無料

#### ●公演&アトリエセット券<2日(日)>(先着15組限定)

一般3,000円 中学生以下2,500円 親子券(一般1名、中学生以下1名)3,500円  
※親子券のアトリエは1組1セットの制作になります。※公演鑑賞は2日の演目に限ります。

### 【会場】川崎市アートセンター アルテリオ小劇場

【発売日】2018年10月22日(月)

【取扱い】川崎市アートセンター

web <http://kawasaki-ac.jp/th/>

tel 044-959-2255

(9:00~19:30、土日祝・原則毎月第二月曜除く)

窓口 9:00~19:30(原則毎月第二月曜除く)

# 光とあそびぼう!

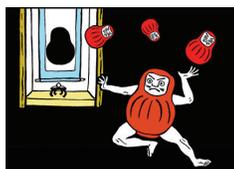
—江戸写し絵の世界—

「江戸写し絵」社中による「写し絵」でつむぐものがたり



## 写し絵について

1769年(江戸後期)、オランダから金属製の幻灯機(マジックランタン)が渡来しました。1803年、幻灯機を改良して、日本独自の「写し絵」が誕生します。幻灯機を桐材で作る「風呂」と、絵をかいた板を「種板」と呼びました。ガラス板に絵師が色鮮やかに描いた種板を、和紙のスクリーンに投影し、日本に伝わる語りの芸にあわせた劇として親しまれました。真っ暗な夜に浮かびあがる光の映像は人びとを熱狂させましたが、1900年初めの映画の登場により、大正後期には姿を消しました。江戸では「写し絵」、上方では「錦影絵」と呼ばれています。



## 『だるま夜話』12/1・2上演

(1日(土)はちいさい子むけ、短縮版)  
ある真夜中のお屋敷。掛け軸がふわふわと揺れた。と、描かれただるまが掛け軸から飛び出し、ころころと部屋をころげまわる。ああ、手足をひっこめて、掛け軸のなかに籠っているのは辛いもんだ、と。江戸時代に使われた種板を復元し、再編した作品。

## 『三枚のお札』12/1上演

栗のだいすきな小僧・珍念は、山奥においしい栗がなる木があると聞いて、さっそく出かけようとした。和尚さんがいうには、「山には山姥が棲んでいる。こわい山姥だから、このお札を使いなさい」と、三枚のお札を持たせた。「お札があれば、怖いものなんか何もなない」と出かけた珍念は無事にかえることができるでしょうか。日本の民話をもとにした「江戸写し絵」社中のオリジナル「写し絵」。



## 「江戸写し絵」社中とは?

影絵劇団「みんな座」の山形文雄は、カメラ雑誌から写し絵に出会い、研究者や文献、資料館に眠る資料をたずね、風呂と種板を復元。1993年に復活公演を行い、2008年にハリウッドの映画科学芸術アカデミーより功績を認められました。修復や調査をするなかで三代目薩摩駒花太夫を襲名。先人の知恵と美意識の技の結晶である伝統文化を本格的に継承するため、2018年「江戸写し絵」社中を立ち上げました。



## 『田能久とうわばみ』12/2上演

「田能久一座」の座頭、久兵衛が、母の急病で家に帰る途中で夜になった。山の空き小屋に泊まると、夜更けに白髪の老人が枕元に立ち、「わしはうわばみだが、お前は何者だ」と聞く。「た、たのきゅう」とおびえながら答えると、なんと鱗蛇は「たぬき」と聞き違えて、「何かに化ける」というのですが…。大人から子供まで楽しめる滑稽話。四国の民話をもとにした「江戸写し絵」社中のオリジナル「写し絵」。



fumio yamagata

## 日程

12月1日(土)	13:00	『だるま夜話』『三枚のお札』 (4才以上推奨)
12月2日(日)	11:00	『だるま夜話』『田能久とうわばみ』 (小学生以上推奨)
2日(日)は13:30から、写し絵アトリエあり(公演とのセット券、親子参加可)		

開場は開演の15分前

※小さいお子さんもご鑑賞いただけます。それぞれ推奨年齢を参考してください。暗闇での上演となります。※やむを得ない事情により、出演者・演出等の内容が変更になる場合がございます。ご了承ください。

## 料金 (全席自由・税込)

### ●公演のみ<1日(土)、2日(日)の各日>

一般 1,500円 中学生以下1,000円 親子券(一般1名、中学生以下1名)2,000円  
※アルテリオシネマ会員割1,200円(窓口のみ・詳細はお問い合わせください)  
※3歳以下ひざ上無料

### ●公演&アトリエセット券<2日(日)>(先着15組限定)

一般3,000円 中学生以下2,500円 親子券(一般1名、中学生以下1名)3,500円  
※親子券のワークショップは1組1セットの制作になります。  
※公演鑑賞は2日の演目に限ります。

各回とも、上演後、投影を楽しむ  
バックステージツアーがあります

西洋のマジックランタンから日本で独自に発達した江戸写し絵。そのふしぎとおもしろさを体験しよう!

## 写し絵アトリエ OPEN!

2日13:30-16:30(15組限定)

写し絵の仕組みを知って、つくって、演じてみるワークショップです。写し絵の映写機である「風呂」をつくり、「種板」に自分で絵をかいて、小劇場で投影をします。完成した風呂、種板ともにお持ち帰りいただけます。

※工作道具を使います。  
※観賞後、お昼休みをはさんでの活動となります。昼食は各自お持ちください。



## 小劇場と映像館のはじめてのコラボレーション企画

劇場と映画館をむすぶ企画がはじまります。

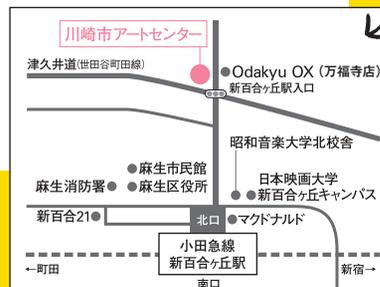
舞台と映像が交差する歴史を紹介し、その舞台裏にみなさんをいざないます。

<会場・お問い合わせ>

川崎市アートセンター アルテリオ小劇場 (小田急線「新百合ヶ丘駅」北口徒歩3分)

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1 tel 044-955-0107 <http://kawasaki-ac.jp/>

<駐車場サービスののご案内> 本公演をご鑑賞されるお客様に、Odakyu OX万福寺店駐車場のサービス券(90分)を200円にて発行しております。



access map